

~ 口座振替グループ統合手順 ~

(口座振替システム)

今回ご提供させていただきます『Build28』において、口座振替の処理単位を請求グループから複数の請求グループをまとめた「口座振替グループ」に変更しております。Build27以前で口座振替システムをご利用の場合は「I. データ移行」の内容をご確認ください。また、口座振替グループの導入に伴い、複数の請求グルーをまとめて口座振替処理を行う運用に変更する場合は、「I. 口座振替グループの統合手順」に従って作業を行ってください。

I. データ移行

口座振替グループへスムーズに移行できるように、バージョンアップ時に請求グループのデータから口座振替グループの作成、それに伴う口座振替データの移行を行っています。

<データ移行で口座振替グループが作成される条件>

口座振替処理を行っているかどうかにかかわらず、請求グループに取引先口座が登録されていれば口座振替 グループが作成されます。

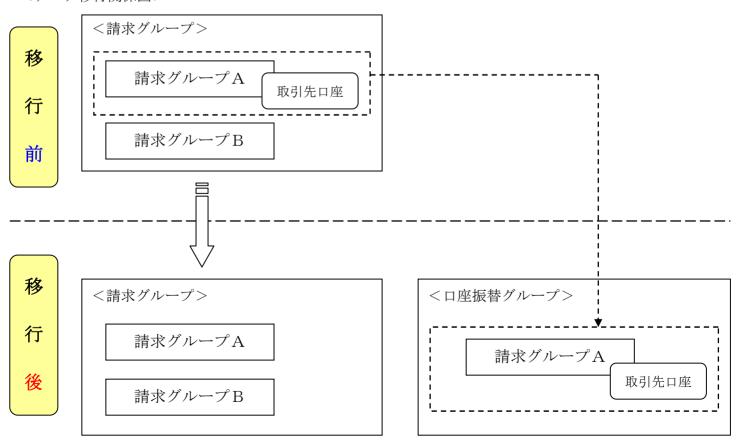
<移行されるデータ>

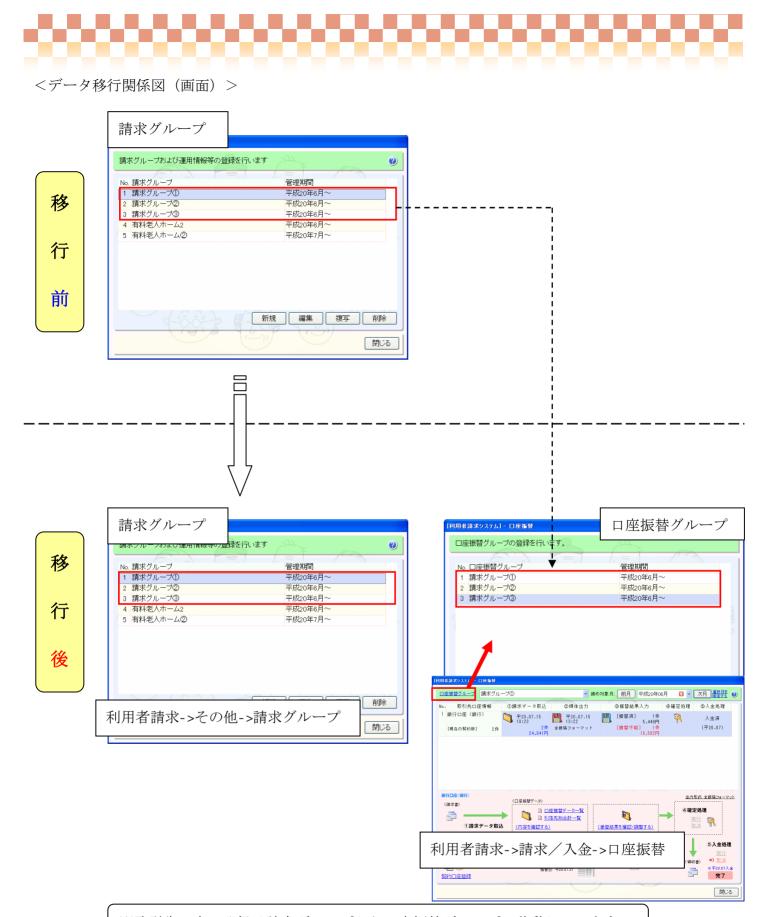
①取引先口座

②契約口座

③口座振替データ

<データ移行関係図>



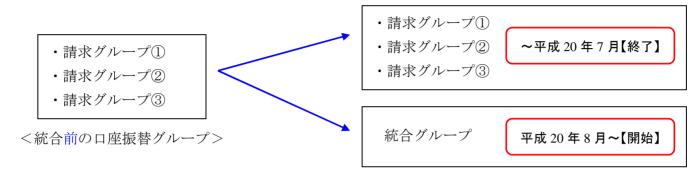


※取引先口座の登録は請求グループから口座振替グループへ移動しています。

Ⅱ. 口座振替グループの統合手順

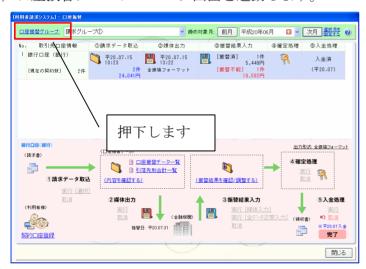
複数の口座振替グループをひとつの口座振替グループに統合する手順を設定例を元にご説明いたします。 【設定例】

平成20年8月から統合した口座振替グループで運用を開始する

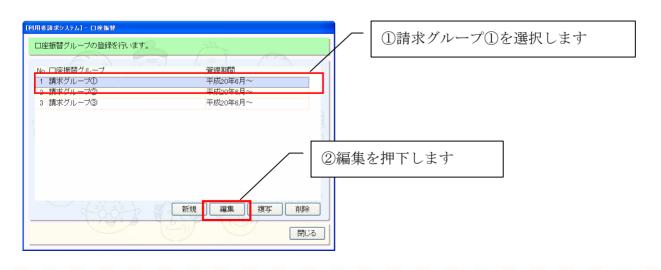


<統合後の口座振替グループ>

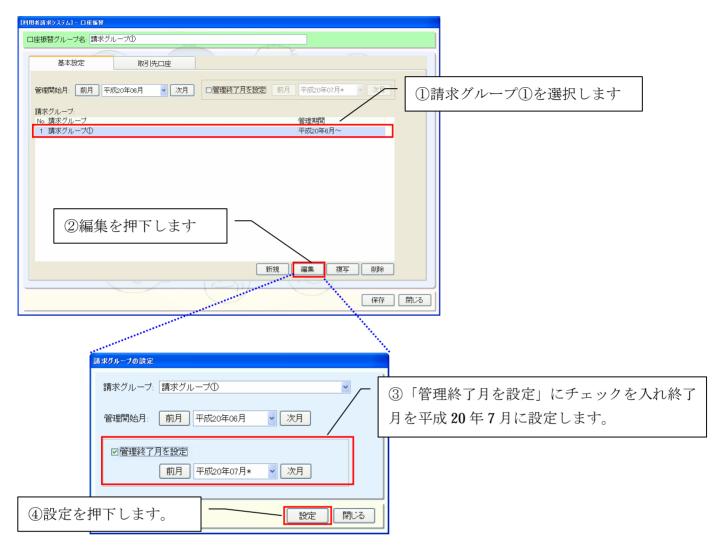
1) 口座振替グループのマスタ画面を起動します。



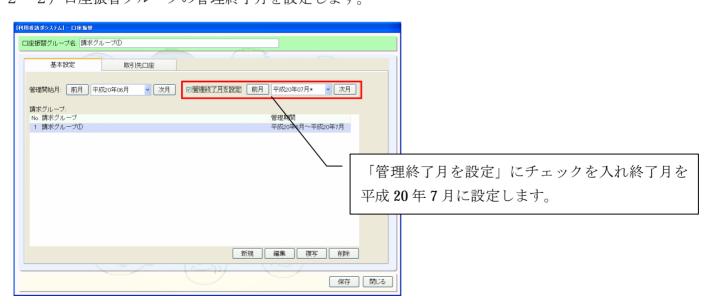
2) 統合対象の口座振替グループ「請求グループ①」の運用を終了させます。



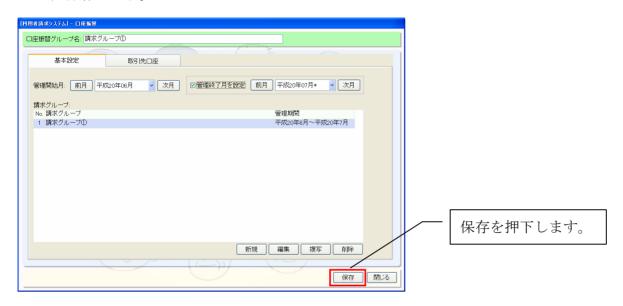
2-1) 口座振替グループに属する請求グループ「請求グループ①」に管理終了月を設定します。



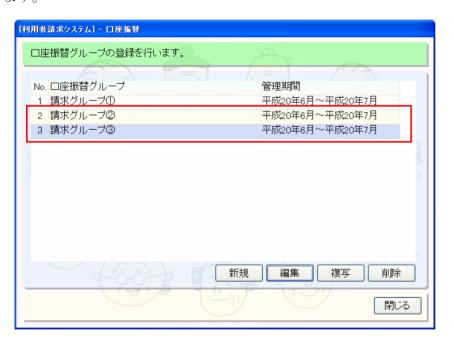
2-2) 口座振替グループの管理終了月を設定します。



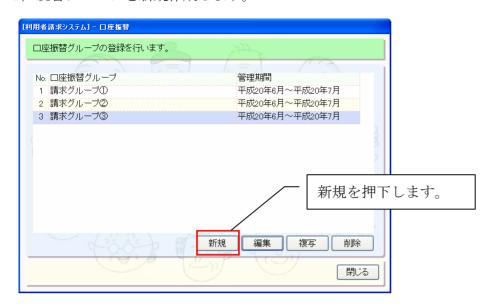
2-3) 保存します。



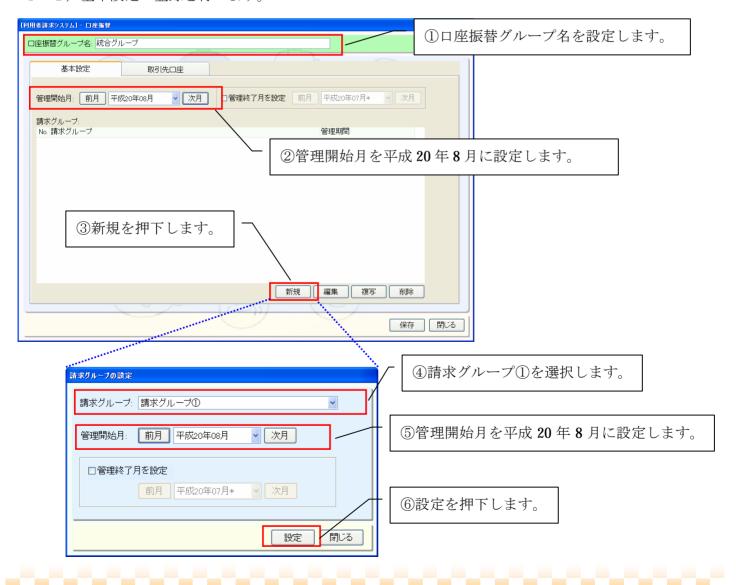
3) 同様に統合対象の口座振替グループ「請求グループ②」「請求グループ③」を選択し(2) の作業を行います。

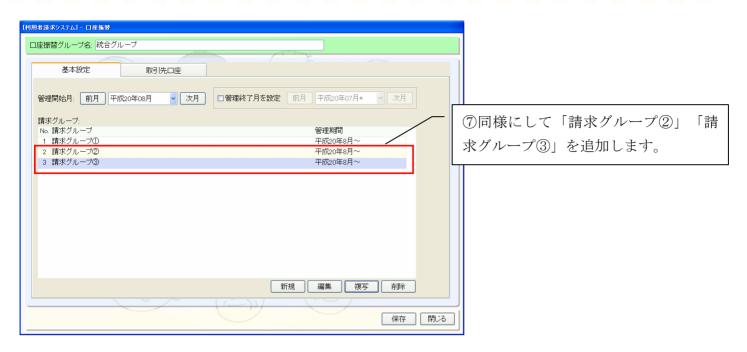


4) 統合グループを新規作成します。



4-1) 基本設定の登録を行います。





4-2) 取引先口座の登録を行います。



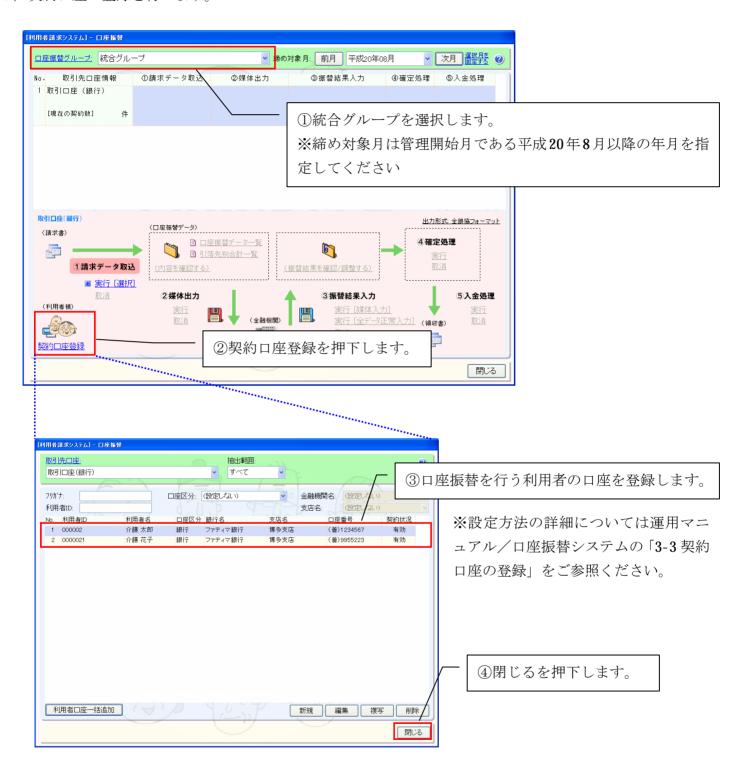
4-3) 保存します。



5) 口座振替グループのマスタ画面を閉じます



6) 契約口座の登録を行います。



7) 以上ですべて登録完了です。

平成20年8月から統合グループで口座振替処理を行います。

